

# いわて



明日にトライ!

～いわてのチャレンジャーたち～

NSテクノサービス  
株式会  
機械修理の技術で  
次代の産業分野へアプローチ



## 事業カレンダー

いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

### 1月 —JANUARY—

- 18日～20日 ネブコンジャパン2017(東京都)
- 18日～20日 オートモティブワールド(東京都)
- 24日 いわて食産業  
ビジネスフォーラム(盛岡市)

### 2月 —FEBRUARY—

- 2日～3日 とうほく・北海道自動車関連技術  
展示商談会(愛知県刈谷市)
- 14日 次世代モビリティ開発拠点  
プロジェクト成果報告会(盛岡市)

### 3月 —MARCH—

- 未定 工程改善研修会活動報告会

いわて食産業ビジネスフォーラム開催のお知らせ 4

第21回機械要素技術展出展企業募集のお知らせ 5

平成28年度補正  
革新的ものづくり・商業・サービス開発支援事業補助金のご案内 6

よろず支援拠点相談受付中 7

岩手県知財総合支援窓口のお知らせ 7

設備貸与制度のご案内 8



# 機械修理の技術で 次代の産業分野へアプローチ

北上市

## NSテクノサービス 株式会社

北上市のNSテクノサービス株式会社は、工作機械の修理やメンテナンス、レトロフィットを手がける企業。

その技術は国内トップレベルの金属加工メーカーも一目置くほどである。

地域はおろか全国にも顧客を抱える同社は、地域の産業変化を敏感にとらえて事業を展開している。

### 県内では貴重な機械修理・レトロフィット等の専門企業

日本の製造現場を支える多種多様な工作機械。特に金属加工業においては、過酷な生産環境に耐えて安定した品質を維持することが重要になる。そこで必要になるのがオーバーホールやメンテナンス、レトロフィットなどの修理やチューンナップ。北上市のNSテクノサービス株式会社は、工作機械のほか半導体製造装置などの修理等サービスを行う、県内では数少ない専門企業である。

平成19年、市内の金属加工メーカーのグループ企業として設立された同社。既に修理やメンテナンスの実績はあった訳だが、菅野莞俊会長は「どこにもないものを作る」と、設立前から超精密研削盤メーカーの長島精工株式会社(京都)へ社員を派遣し技術研修や営業ノウハウを蓄積してきた。現在ではその長島精工の東日本技術サービスの拠点として業務を展開、国内トップクラスメーカーも認める高い技術を有している。

そんな同社の強みのひとつが、「キサゲ加工」と呼ばれる精密加工技術。「キサゲ」という工具を使い金属表面に数ミクロンの窪みを掘っていくもので、

完全手作業の職人技だ。「工作機械の摺動面などの仕上げなどには欠かせない技術。キサゲ加工を施した機械は精度が確立され、長期に亘り維持もできるのです」と、技術顧問の高橋守取締役。精度を極めれば極めるほど求められる熟練の手技だが、この作業を行える職人は全国的に減っているという。技術伝承を急務と考える同社では、市内の職業訓練校と連携するなど技術習得にも力を注いでいる。

これまでは時計や電気・電子部品が主力だった北上地域の製造業は今、自動車産業進出により大型の車載部品製造へと変化しつつある。メーカーは現地生産・現地調達を求めており、ニーズに応えるには設備投資が鍵に。修理にとどまらず機械の性能向上を実現し、かつ治具や装置機器等の設計・製作も行う同社では、昨年新たにクリーンルームと、日本で唯一の精密部品の溶接が可能なレーザー加工室を新設。「当社の出番はこれから」と菅野会長も確信している。既に名古屋の自動車部品・装置メーカーとの業務提携も実現し、ゆくゆく

は県内外のメーカー子会社との連携も視野に入れている。

東日本大震災では、被災した沿岸企業の機械修理に青森から宮城まで奔走したという同社。「それも技術の蓄積となり現在のメンテナンスに応用できている」と菅野会長はいう。古い機械は、コンピュータ制御の最新鋭機とは違い長寿命であり、レトロフィットにより性能や機能を向上させることも可能である。工作機械の状況を理解し、その上で最高のパフォーマンスを引き出す同社の技術力は、コストや省資源の観点から今後ますます求められていくものに違いない。

代表取締役会長  
菅野莞俊



①腰や腕など全身を使って行うキサゲ加工。コンピュータ化が進んでも精度を求める工作機械には欠かせない加工技術だ。②キサゲ加工に使われる工具。素材や形状に合わせて使い分ける。③機械修理は2人1チームで対応。動作確認・精度確認ののち解体、掃除を行い、必要に応じてキサゲ加工、塗装、組付をし、最後に動作確認・精度確認を行う。④平成27年に完成したクリーンルームとレーザー加工室。⑤東日本大震災での機械修理も行った。



**NSテクノサービスの技術**  
キサゲ加工には、窪みを掘るという加工のみならず仕上げた金属面の状態がどのようになっているかの確認能力も求められるため、一人前になるにはおよそ5年はかかるといわれる。厳しい世界だが、同社では30代にして機械組立仕上の一級技能を持つ従業員を抱えており、その技を求めて全国から依頼が舞い込むほど。次代の職人を育成するため地域の職業訓練校とも連携している。

**NSテクノサービスの技術**  
金属面に数ミクロン単位で窪みを掘っていく「キサゲ加工」は、精密機械では8~9割にも使用されている重要な仕上げ作業のひとつ。機械加工では材料そのものが熱を帯びてしまい冷却時に変化が起きてしまうため、熱を発することのない手作業がどうしても必要となるのだ。素材や形状に合わせてキサゲを使い分けて製作する職人技。



**いわて産業振興センター活用事例**  
北上市で開催されている「いわて商談会」に毎年参加。また産業振興センターが仲介役となって取引が始まったケースもある。今後の事業展開にも、さらなる支援やリレーションシップを期待している。

企業データ		CORPORATE DATA	
会社名	NSテクノサービス 株式会社	創業	平成19年(2007)10月23日
本社	北上市稲瀬台上50-2	従業員	18名
電話	0197-64-1933	業種	オーバーホール、メンテナンス
代表者	菅野莞俊	URL	http://user.ginga-net.ne.jp/nstechno/new_page_1.htm

## いわて食産業ビジネスフォーラム開催のお知らせ

今、岩手県内では、農商工連携等による地域資源を活かした商品開発が積極的に展開されています。こうした食産業に携わる方々を応援するため、食品表示の基礎知識を得ることを目的とする「食品表示セミナー」、農商工連携を成功に導くための「農商工連携及び地域資源活用に係る事業化セミナー」そして、ビジネスマッチングの創出の場としてのFCP岩手ランチ「いわて食産業ビジネス大交流会」、以上を三部構成にて開催いたします。

- 開催日時** 平成29年1月24日(火) 13:00~17:15
- 開催場所** ホテルルイズ 3階「万葉の間」(第一部・第二部)/14階「ラフォンテーヌ」(第三部) (岩手県盛岡市盛岡駅前通7-15 ☎019-625-2611)
- プログラム**
- 13:00-13:05 開会・挨拶  
第一部 食品表示セミナー
- 13:05-14:45 演題:『食品安全と食品表示の基礎2017~いのちを守る義務表示と任意表示とは?』  
講師:有限会社応用栄養学食品研究所 代表研究員 山口 廣治 氏
- 14:55-16:25 演題:『農商工連携を成功に導くキーワード~「事業リーダー」と「連携度合い」』  
講師:中小企業診断士 村上 一幸 氏
- 16:30-17:15 事例紹介『三陸復興商品力向上プロジェクトにおける商品開発について』  
コーディネーター:ワニーデザイン 代表 村上 詩保 氏(岩手県産業創造アドバイザー)
- 第三部 FCP岩手ランチ「いわて食産業ビジネス大交流会」
- 17:30-19:30 希望・農商工連携ファンドの開発製品や参加企業の商品等をご試食・ご紹介しながら参加企業の交流を図ります。
- 対象者** 県内の中小企業者、農林漁業者、商品開発等の事業化に関心のある方。FCP岩手ランチ参加事業者、行政、支援機関団体 等
- 参加費** 無料 (交流会参加の場合 1人4,000円 ※当日現地で申し受けます。)
- 申込締切** 平成29年1月19日(木)
- 申込方法** 当センターHPの「お知らせ」より、申込書をダウンロード・ご記入頂き、下記にご提出下さい。

講師紹介	食品品質管理アドバイザー 山口 廣治 氏	中小企業診断士 村上 一幸 氏	ワニーデザイン 代表 村上 詩保 氏(岩手県産業創造アドバイザー)
有限会社 応用栄養学食品研究所 代表研究員 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会客員研究員、食品表示管理士 検定委員、食品表示管理士検定試験講師、 食品表示調査委員会委員長、 HACCP審査員、水産庁HACCP検討 委員会委員 等	明治大学経営学部卒業。大手メーカー系 マーケティング会社で営業、商品企画、リ スクマネジメントコンサルタント、事業計画 に従事する。「地域より日本を元気に!」を目 指し、食農連携による地域活性化の支援を 行っている。認定事業再生士、食農連携 コーディネーター他。	グラフィックデザイナー。特産品の商品 ディレクションとパッケージデザインなど、 県内企業への支援実績も多数。デザイ ナーおよびディレクターとして参加した岩 手県オリジナルのプライベートブランド 「pecco(ぺっこ)」は、2014年度グッドデ ザイン賞を受賞。	

### 申込・問合せ先

公益財団法人 いわて産業振興センター 産業支援グループ 工藤・三上  
☎019-631-3824 ☎019-631-3830  
✉s\_kudoh@joho-iwate.or.jp  
岩手県商工労働観光部 産業経済交流課 屋代  
☎019-629-5539 ☎019-623-2510

## 平成29年度「第21回機械要素技術展」 出展企業募集のお知らせ

平成29年6月に開催される「機械要素技術展」に出展を希望する企業を募集します。「機械要素技術展」は機械要素、加工技術を一堂に集めた“ものづくり企業”の国内最大級の展示会であり、今年度は主要企業約2,300社が出展し、3日間の来場者数は約87,000人に上りました。本展示会出展は新規取引先開拓の絶好の機会です。是非出展申込んでいただくようご案内いたします。

- 開催時期** 平成29年6月21日(水)~23日(金)
- 開催場所** 東京ビッグサイト
- 出展負担金(予定)** 21万円 (※展示品搬入・搬出費用、出展社負担金、出展にかかる説明者の旅費・滞在費等は出展社の負担となります。)  
1社1小間あたり(1社で2小間の申込が可能です)  
以下の装備が含まれる予定です  
1ブース約1,500mm×700mm、小間装飾(岩手県出展社として共通)、  
100V2口、社名板、ストックルーム(共通)、商談ブース(共通)、  
アームスポット2本/1ブース、展示棚 等
- 出展対象企業** 岩手県内に本社または工場を有する製造業
- 申込期限** 定員になり次第締め切らせていただきます。
- 出展企業の確定** 当センターで選考のうえ、出展社を決定いたします。  
※選考は書類審査等を予定しております。
- 申込方法** 当センターHPの「お知らせ」より、申込書をダウンロード・ご記入頂き、下記にご提出下さい。

詳細は  
<http://www.mtech-tokyo.jp>  
をご覧ください。



### 申込・問合せ先

〒020-0857 盛岡市北飯岡2-4-26  
公益財団法人 いわて産業振興センター ものづくり振興グループ 担当:高橋  
☎019-631-3822 ☎019-631-3830 ✉joho@joho-iwate.or.jp  
その他、ご不明の点等ございましたらお気軽にご連絡下さい。

# 平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス 開発支援事業補助金のご案内



国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部に対し、国から補助金による支援が行われます。

## 1. 補助対象事業・補助率

本事業は、【革新的サービス】【ものづくり技術】の2つの類型があります。また、それぞれにつき、「第四次産業革命型」「一般型」「小規模型」の事業類型があり、補助率は、補助対象経費の3分の2以内となります。

事業類型	補助上限額	補助率	設備投資	補助対象経費
第四次産業革命型	3,000万円	2/3以内	必要	機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費
一般型	1,000万円			
小規模型(設備投資のみ)	500万円		可能	上記の他、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費
小規模型(試作品開発等)	500万円			

## 2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限ります。

## 3. 補助対象要件

応募申請事業は、下記の要件を満たし、事業実施期間内(交付決定日から平成29年12月29日(金)まで(小規模型の場合は平成29年11月30日(木)まで)に発注、納入、検収、支払等のすべての事業手続きが完了することが必要です。

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <p><b>(1) 共通</b></p> <p>①どのよう他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性について認定支援機関により確認されていること。<br/>②第四次産業革命型については、「IoT・AI・ロボットを用いた設備投資」を行うこと。</p> | <p><b>(2) 革新的サービス</b></p> <p>「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。</p> | <p><b>(3) ものづくり技術</b></p> <p>「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画(3～5年計画で「付加価値額」及び「経常利益」の増大を達成する計画)であること。</p> |
|---|---|--|

## 4. 公募締切

平成29年 **1月17日(火)**

当日消印有効

※応募書類は、岩手県地域事務局宛に郵送いただくか、中小企業庁が開設した支援ポータルサイト「ミラサポ」による電子申請(平成29年1月4日(水)開始予定)にてお願い致します。

<https://www.mirasapo.jp/>

検索

## 5. その他

- ・公募要領・申請書等は岩手県地域事務局ホームページ(<http://www.ginga.or.jp/info/2026>)からダウンロードできます。
- ・応募申請書は、公募要領の注意事項をご確認の上、作成してください。また、申請書は申請する類型によって2種類に分かれていますのでご注意ください。

問合せ  
申請書提出先

岩手県地域事務局(岩手県中小企業団体中央会)  
〒020-0878 岩手県盛岡市肴町4番5号 岩手酒類卸(株)ビル2F  
☎019-613-2633 ☎019-613-2634 URL: <http://www.ginga.or.jp/info/2026>

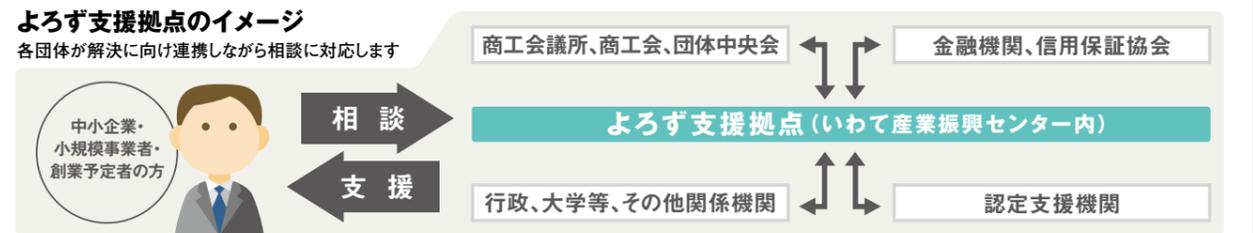
# よろず支援拠点相談受付中!

いわて産業振興センターでは、中小企業・小規模事業者・創業予定者の皆様から幅広く相談を受け付ける「よろず支援拠点」を開設しています。どうぞお気軽に御相談ください。(1回1時間まで、無料で、何度でも相談を受けられます)

- 「よろず支援拠点」は、右記の3つの業務を行います。
- ①売上拡大等の経営相談に対して一定の解決策を提示する「経営革新支援」
  - ②資金繰り改善や事業再生等の経営相談に対して一定の解決策を提示する「経営改善支援」
  - ③相談内容に応じて適切な支援機関・専門家につなぐ「ワンストップサービス」

経営に関する各種専門家(中小企業診断士、社労士等)のコーディネーター、サブコーディネーターを8名配置し、当センターの各種支援ツールで補完しながら、万全の体制で相談に対応します。  
企業経営に関する困りごと・お悩み事の問題解決に、当センターの「よろず支援拠点」をぜひご利用ください。

専用相談ダイヤル **019-631-3826** 岩手 よろず 検索



## 岩手県よろず支援拠点からのお知らせ —「ものづくり補助金」申請に関する注意事項—

- ・「競争力強化についての確認書」は、コーディネーター等によるアドバイスを受けた方のみ発行しております。「確認書」発行のみの依頼をお受けすることはできません。
- ・限られた人数で相談業務に当たっておりますので、申請期限直前のご相談には応じられないことがあります。ご相談はお早めをお願いします。

## お知らせ

# ご利用下さい! 岩手県知財総合支援窓口

秘密厳守

知的財産(=特許、実用新案、意匠、商標、著作権、ノウハウ・営業秘密など)のことなら岩手県知財総合支援窓口にお任せください! 知的財産の「出願・登録」、「侵害対応」、「知的財産の管理」、「知的人材の育成」、「知的財産を活用した経営」など知的財産に関するすべての相談にワンストップで応じます。

相談無料



## 知財専門家による無料相談会

知財専門家による定期窓口相談会及び各広域振興局管内での外部窓口相談会を行っています。

定期窓口相談会			
会場	岩手県発明協会 (盛岡市北飯岡2-4-25 岩手県工業技術センター2階)	開設日	12月21日(水)
日時	毎週木曜日 午後1時から4時まで	開設日	H.29 1月18日(水)

### 無料相談申込み方法

相談を希望される方は、岩手県発明協会にお電話又はホームページをご覧ください。お申込み方法等をご案内します。  
岩手県知財総合支援窓口のホームページ(<http://www.iwate-hatsumei.org/chizai/>)にはお申込みのためのフォームも掲載しています。

○外部窓口相談会(平成28年12月から平成29年2月までの開設分) ※いずれの会場も相談時間は午後1時から4時までです。

広域名	相談会場	開設日	担当弁理士
県北	県二戸地区合同庁舎	H.29 2月8日(水)	富沢知成(富沢特許事務所)
	花巻商工会議所	12月21日(水)	船越巧子(船越知財事務所)
県南	奥州物産技術交流センター	H.29 1月18日(水)	村雨圭介(SANSUI国際特許事務所)
	花巻商工会議所	H.29 2月1日(水)	西澤利夫(西澤国際特許事務所)
	北上市基盤技術支援センター	H.29 2月15日(水)	菅原 修(菅原特許商標事務所)
沿岸	宮古市産業支援センター	H.29 1月25日(水)	西澤利夫(西澤国際特許事務所)
	釜石・大槌地域産業育成センター	H.29 2月22日(水)	丸岡裕作(丸岡特許事務所)

岩手県発明協会 ☎019-634-0684 又は 全国共通ナビダイヤル ☎0570-082100  
ご利用時間 9:00 ~ 17:15※12:00 ~ 13:00(休憩時間) 定休日 土・日、祝日、年末年始

岩手県知財総合支援窓口は、(独)工業所有権情報・研修館からの請負事業として、(一社)岩手県発明協会、(地独)岩手県工業技術センター、(公財)いわて産業振興センターが共同で運営しています。

# 平成28年度 設備貸与制度のご案内

長期

3年～10年

低利

年1.3%～1.7%

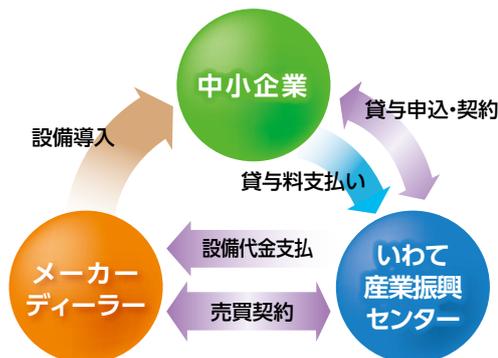
(固定金利)東日本大震災で直接被災した企業は更に-0.1%

無担保

金融機関融資と別枠です

## 制度のしくみ

この「設備貸与制度」は、岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械、設備をセンターが購入し、長期・低利で貸与する公的制度です。



区分	設備貸与(割賦販売)	リース
対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)
貸付期間	3年～10年(導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)	3年～10年(導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)
貸付限度額(消費税含む)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)
対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備(中古・車両を除く)
保証金	貸与額の10% (右記条件1を満たせば5%) (最終償還時に返済)	——
利息(貸与損料)	年率1.30%～1.70%(固定金利) (お申込企業様の財務内容により決定) (右記条件2を満たせば-0.1%)	——
リース料(月額)	——	5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
連帯保証人	法人:代表者1人 個人不要(経営者保証ガイドラインに準拠)	

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

### 条件1

- 1 中小企業等経営強化法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
- 2 中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
- 3 農商工等連携促進法に基づく事業計画認定企業
- 4 いわて希望ファンド、いわて農商工連携ファンド採択企業
- 5 自動車関連産業企業
- 6 加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
- 7 県内企業5社以上に下請発注している企業
- 8 県内企業への下請発注額が1,000万円以上の企業
- 9 今回の設備を設置することで⑥～⑧のいずれかに該当する企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、2億円まで貸付及び保証金5%対応可能

### 条件2

東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、適用利率から0.1%の引下げ及び据置期間2年の対応可能

### 条件3

商工会及び商工会議所を経由して申込をした企業

※上記の条件を満たせば、10年以内において、返済の基準となる耐用年数の期間について2年を超えない範囲内で延長すること可能

お問い合わせ

総務・金融グループ

TEL: 019-631-3821 FAX: 019-631-3830  
http://www.joho-iwate.or.jp/setsubi